

【高校一年生 D・Y君】

塾に入って、やっと椅子にすわり、勉強をするという雰囲気はわかってきた。これまで、勉強に関して全然無関心だった僕は、この塾で自分の実力のなさをいやというほど思い知らされた。

塾に入って自分が変わったように思う。毎日の生活のリズムが大きく変わり、勉強という字が見えてきた。受験数ヶ月前から、勉強の焦りがでてきて、自分自身がなさげなく思えた。昔から勉強がきらいだったわけじゃないけど、いつのころからか、僕の前から勉強という文字が消えてしまい、だんだんと避け始めていたのだと思う。

勉強と僕を結びつけてくれたのが、塾だった。3年生になって、合格するかどうかという不安な時期、塾のおかげで僕はやっと勉強に溶け込み始めた。